

ご使用前に、必ずご一読願います。

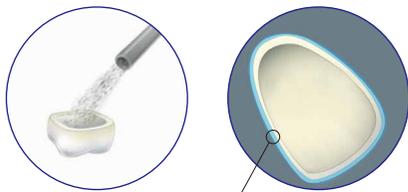
- オブチボンドeXTRa(以下、eXTRa)のアドヒーシブは、ご使用前に必ずボトルをよく振り、沈殿したフィラーを搅拌均匀させてご使用下さい。
- eXTRaのプライマー、アドヒーシブは、軽いブラッシングモーションで塗布して下さい。
- 塗布後のエアードライは、始めは軽いエアードライで乾燥させ、中程度のエアードライで**5秒以上**乾燥させます。
- エヌ・エックス・スリー(以下、NX3)のトライインジェルで色調を確認した場合、歯面、補綴物共に充分**水洗、乾燥**させて下さい。
- 全ての補綴物は、必ず**サンドブラスト処理**を行って下さい。
- **サンドブラストを行わない場合はシラン処理**をして下さい。リン酸処理、水洗、乾燥後、**シランプライマー**を塗布し、**30秒**放置します。
- 試適の際、補綴物に唾液等が付着した可能性がありますので、**ゲルエッチャント**を塗布し、**15秒後**、水洗し、乾燥させます。**ジルコニア**の場合はアルコールで清掃します。
- NX3デュアルキュアセメントの余剰セメントを除去する際、光照射を**1~2秒**行うか、**2~3分**放置して下さい。セメントがゲル状になり、除去が容易です。
- 光照射が不可能な金属製補綴物を接着する場合、セット後**4~5分**で化学重合は完了します。
- 仮封材、テンポラリークラウン等を除去した後、支台歯に付着したテンポラリーセメントは完全に取り除いて下さい。特にユージノール系のセメントを用いた場合は、アルコール等で表面をよく拭ってください。

1. プライマーをエナメル質、象牙質に軽いブラッシングモーションで**20秒間**塗布します。
2. 軽いエアードライ後、中程度のエアードライで**5秒以上**乾燥させます。
3. アドヒーシブのボトルを振り、エナメル質、象牙質に軽いブラッシングモーションで**15秒間**塗布します。
4. 軽いエアードライ後、強いエアードライで**5秒以上**乾燥させます。
5. 光照射を行います。
6. 通法に従いコンポジットレ진을充填し、光照射を行います。

照射時間	
デミ プラス、デミ	5 秒

資料 No.131

サンドブラスト処理



ベニアはマージンにラバーセップを塗布します。硬化後、ゴム状になり、チッピングを防ぎます。

各補綴物の内面は、予め**50μm**の酸化アルミナでサンドブラスト処理をしておきます。ベニアのマージンはラバーセップを塗布して保護します。

・セラミック ・ベニア	2気圧 水洗・乾燥
・メタル、メタルコア ・ジルコニア	4気圧 水洗・乾燥
・ハイブリッドレジン ・レジンコア	1気圧 水洗・乾燥

※ **サンドブラストを行わない場合**
 リン酸処理→水洗→乾燥後、シランプライマーを塗布し、30秒放置します。

ラミネートベニアの接着

試適

NX3 トライインジェル

NX3 トライインジェルを用いて、色調を確認します。

歯面、ベニア共にトライインジェルを水洗、乾燥します。

歯面処理

ゲルエッチャント

- 形成歯面がエナメル質のみの場合
ゲルエッチャント塗布**15秒後**、水洗、乾燥
- 象牙質が露出している場合
eXTRaプライマー**20秒間**塗布、乾燥

eXTRa アドヒーシブ

eXTRa アドヒーシブ **15秒間**塗布後、エアードライさせます。

ベニアの処理 (サンドブラストまたはシラン処理したベニア)

eXTRa アドヒーシブ

eXTRa アドヒーシブを塗布し、軽いエアードライで液溜まりを除去します。

NX3 ライトキュアセメント

試適で確認したシェードのNX3 ライトキュアセメントを塗布します。

装着

ベニアを装着。**1~2秒**光照射し、セメントをゲル化させ、余剰セメントを除去します。

ライトガイド先端を極力歯面に近づけて、**20秒間**光照射します。

セメントラインを研磨します。

カボデンタルシステムズ株式会社

オールセラミック（ジルコニア）・ポーセレン・ハイブリッド素材

セラミックインレーの接着 試適



NX3 トライインジェル



トライインジェルを用いて、色調、適合を確認します。



窩洞、インレー共にトライインジェルを水洗、乾燥します。

歯面処理



eXTRaプライマーを**20秒間**塗布し、エアードライさせます。エナメル質にも塗布して下さい。

eXTRaアドヒーシブを**15秒間**塗布し、エアードライさせます。エナメル質にも塗布して下さい。

光重合不要。
※他社レジンセメントをご使用の場合は光照射を行って下さい。

インレーの処理



50μmの酸化アルミナ**2気圧**、ジルコニアは**4気圧**でサンドブラスト処理後、水洗します。

ゲルエッチャントを塗布し、**15秒後**、水洗、乾燥を行います。ジルコニアの場合は、試適後アルコールで清掃します。

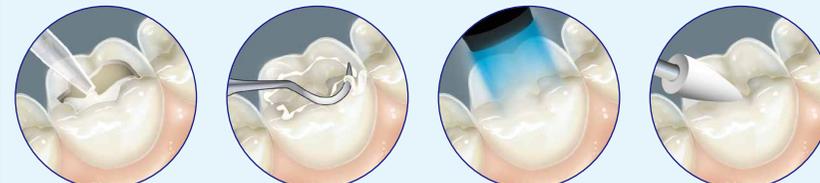
eXTRaアドヒーシブを塗布し、軽いエアードライで液溜まりを除去します。

※超音波洗浄器のご使用をお勧めします。

装着



NX3 デュアルキュアセメント



1. 選択したシェードのNX3デュアルキュアセメントを注入し、インレーを装着します。

2. **1~2秒**光照射、または**2~3分**放置し、セメントをゲル化させ、余剰セメントを除去します。

3. 各歯面に**20秒**光照射します。

4. セメントラインを研磨します。

セラミッククラウンの接着 試適



NX3 トライインジェル



トライインジェルを用いて、色調、適合を確認します。



支台歯、クラウン共にトライインジェルを水洗、乾燥します。

歯面処理



eXTRaプライマーを**20秒間**塗布し、エアードライさせます。レジンコアは歯質のみ塗布し、歯質の無い場合は不要。

eXTRaアドヒーシブを**15秒間**塗布し、エアードライさせます。レジンコアの場合も支台に全て塗布。

光重合不要。
※他社レジンセメントをご使用の場合は液溜まりに注意し光照射を行って下さい。

クラウンの処理



50μmの酸化アルミナ **2気圧**、ジルコニアは **4気圧**でサンドブラスト処理後、水洗します。

ゲルエッチャントを塗布し、**15秒後**、水洗、乾燥を行います。

eXTRaアドヒーシブを塗布し、軽いエアードライで液溜まりを除去します。

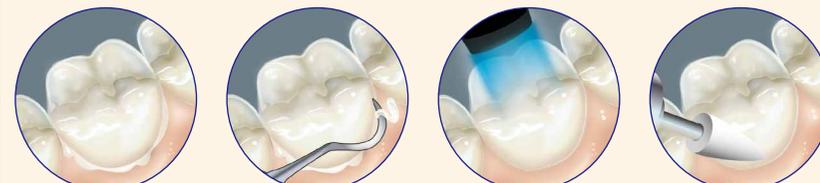
選択したシェードのNX3デュアルキュアセメントを注入します。

※超音波洗浄器のご使用をお勧めします。

装着



NX3 デュアルキュアセメント



1. 選択したシェードのNX3デュアルキュアセメントを注入し、クラウンを装着します。

2. **1~2秒**光照射、または**2~3分**放置し、セメントをゲル化させ、余剰セメントを除去します。

3. 各歯面に**20秒**光照射します。

4. セメントラインを研磨します。

メタルインレーの接着

歯面処理



eXTRaプライマーを**20秒間**塗布し、エアードライさせます。エナメル質にも塗布して下さい。

eXTRaアドヒーズを**15秒間**塗布し、エアードライさせます。エナメル質にも塗布して下さい。

光重合不要。
※他社レジンセメントをご使用の場合は光照射を行って下さい。

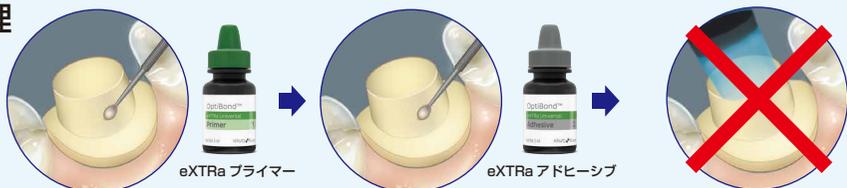
メタルインレーの処理



50μmの酸化アルミナ4気圧でサンドブラスト処理後、水洗します。
※超音波洗浄器のご使用をお勧めします。

メタルボンド、メタルクラウンの接着

歯面処理



eXTRaプライマーを**20秒間**塗布し、エアードライさせます。コアがレジン、メタルの場合は歯質のみ塗布し、歯質の無い場合は不要です。

eXTRaアドヒーズを**15秒間**塗布し、エアードライさせます。支台部が全てメタルの場合は不要です。

光重合不要。
※他社レジンセメントをご使用の場合は光照射を行って下さい。

クラウンの処理



50μmの酸化アルミナ4気圧でサンドブラスト処理後、水洗します。
※超音波洗浄器のご使用をお勧めします。



NX3デュアルキュアセメントを注入します。
※メタルプライマーは不要です。

装着



NX3 デュアルキュアセメント



NX3デュアルキュアセメントを注入します。

メタルインレーを装着します。
※メタルプライマーは不要です。

1~2秒光照射、または**2~3分**放置し、セメントをゲル化させ、余剰セメントを除去します。

4~5分で化学重合が完了します。セメントラインを研磨します。

資料 No.132

装着



NX3 デュアルキュアセメント



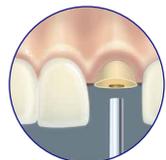
クラウンを装着します。

1~2秒光照射、または**2~3分**放置し、セメントをゲル化させ、余剰セメントを除去します。

4~5分で化学重合が完了します。セメントラインを研磨します。

ファイバー ポスト&ファイバー コア

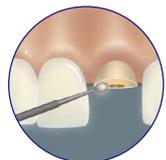
直接法



窩洞形成後、ポストを試適します。

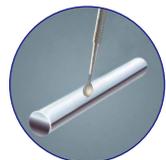


窩洞及び歯質部にeXTRaプライマーを**20秒間**塗布し、エアードライさせます。



同様に、eXTRaアドヒーズブを**15秒間**塗布し、エアードライさせます。

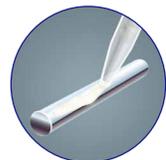
※他社ボンディング材ご使用の場合は各メーカーの指示に従って下さい。



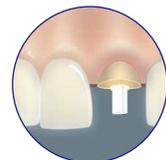
ポストの接着面に、eXTRaアドヒーズブを塗布します。光照射は不要です。



窩洞内へNX3デュアルキュアセメントを注入します。



ポストの接着面に、NX3デュアルキュアセメントを塗布します。



ポストを装着し、**2~3秒**光照射(または**2~3分**放置)してゲル化した余剰セメントを除去し、**4~5分**放置で化学重合が完了します。

間接法



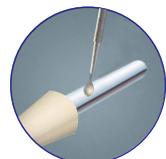
間接法で製作したコアを試適します。



窩洞及び歯質部にeXTRaプライマーを**20秒間**塗布し、エアードライさせます。



同様に、eXTRaアドヒーズブを**15秒間**塗布し、エアードライさせます。



コアの接着面に、eXTRaアドヒーズブを塗布し、軽いエアードライで液溜まりを除去します。光照射は不要です。



窩洞内へNX3デュアルキュアセメントを注入します。

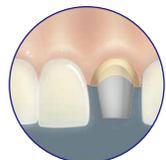


コアの接着面に、NX3デュアルキュアセメントを塗布します。



コアを装着し、**2~3秒**光照射(または**2~3分**放置)してゲル化した余剰セメントを除去し、**4~5分**放置で化学重合が完了します。

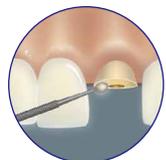
メタル コア



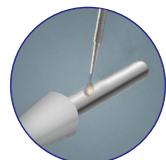
メタルコアを試適します。



窩洞及び歯質部にeXTRaプライマーを**20秒間**塗布し、エアードライさせます。



同様に、eXTRaアドヒーズブを**15秒間**塗布し、エアードライさせます。



コアの接着面に、eXTRaアドヒーズブを塗布し、軽いエアードライで液溜まりを除去します。光照射は不要です。



窩洞内へNX3デュアルキュアセメントを注入します。



コアの接着面に、NX3デュアルキュアセメントを塗布します。



コアを装着し、**2~3秒**光照射(または**2~3分**放置)してゲル化した余剰セメントを除去し、**4~5分**放置で化学重合が完了します。

ポーセレン・ハイブリッド リペア (CR を用いた修復)

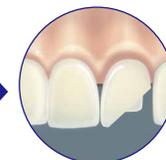


破折部を口腔内サンドブラストし、水洗、乾燥します。

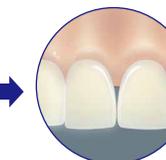
・ポーセレン **2気圧 50μm**
・ハイブリッド **1気圧 50μm**



破折部全体にeXTRaアドヒーズブを塗布し、エアードライ後、**10秒間**光照射します。



メタルにオペーク材を塗布し光照射します。メタルが露出していない場合は不要です。



CRを築盛・充填し、仕上げます。

ポーセレン・ハイブリッド リペア (破折片を再接着)

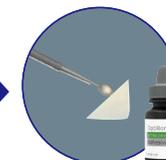


破折部を口腔内サンドブラストし、水洗、乾燥します。

・ポーセレン **2気圧 50μm**
・ハイブリッド **1気圧 50μm**



破折部全体にeXTRaアドヒーズブを塗布し、エアードライ後、**10秒間**光照射します。



破折片をサンドブラスト後、アドヒーズブを塗布し、**10秒間**光照射します。

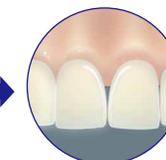


NX3デュアルキュアセメントを塗布します。



装着し、**2~3秒***光照射してゲル化した余剰セメントを除去します。

*または **2~3分**放置



20秒光照射し、通法に従い研磨を行います。